

注目&期待のプロダクト

◆アルトリスト

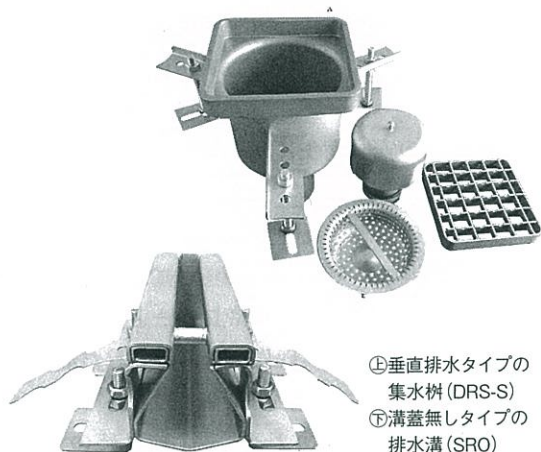
ドイツならではの圧倒的な強度に自信

衛生管理が容易なステンレス製の排水溝と集水柵を食品工場に提案

アルトリストがドイツのヴィーデマン・テクニク社から輸入販売するステンレス製の「排水溝・集水柵」は、圧倒的な強度で排水溝まわりの「クラック・床はがれ」「ニオイ」「虫発生」といった悩みを解消する。すでに築30年を越えるような食品工場にとっては朗報と言えるだろう。

食品工場などの衛生管理でも重要な役割を果たす排水溝は、掃除しても汚れがきれいに落ちなかったり、周りにクラックができ残渣や排水が流れ込むことで、カビやニオイ、虫発生の原因になると指摘される。また材質に剛性が欠ける場合、排水溝やグレーチング周りにクラックが発生、床の改修工事を繰り返すことになるほか、フォークリフトが通ったり重量のある機械が設置されることでグレーチングが曲がることもある。

これに対し同社が展開するドイツ製品は、「排水溝だから排水が流れればよい」ではなく「環境を衛生的に保ちつつ、排水を流せなくてはいけない」という思想に立ち考案・製作された。頑強な構造の排水溝が、クラックのみならず、そこから生じるニオイや床ハガレ、虫発生を解決する一助となろう。ドイツ製品らしさを際立たせる特長は大きく4点ある。まず柵のフチ厚が8mm以上で、次に肉厚も2mm。また排水溝のフチは角パイプ・角材で補強した上、耐荷重は最大で12.5トンとなっている。



①垂直排水タイプの集水柵 (DRS-S)
②溝蓋無しタイプの排水溝 (SRO)

集水柵は“垂直排水”“フランジ付き垂直排水”“水平排水”“フランジ付き水平排水”の4タイプで、いずれもゴミ受け・水封わん、カバー付き。排水溝も数タイプ揃える中、溝開口幅20mmでありながら衛生管理が容易な、耐荷重に優れる“溝蓋無しタイプ”もラインナップしている。

アルトリストは食品工場の製造・包装・マテハンのソリューションを提案する総合エンジニアリングカンパニーで、設立は2008年。上流から下流までトータルギャランティする高付加価値な包装ラインの構築で、調味料や乳業、総菜、菓子、精肉加工分野に実績を重ねている。

アルトリスト(株)
東京都調布市小島町1-1-1
電気通信大学 UECアライアンスセンター510号室 (〒182-0026)
TEL 042-444-2477
URL <http://www.altruist.co.jp/>